

出場選手の皆さんへお願い

この大会は、1位トーナメント決勝戦を除き、両チームの選手による相互審判で行います。コート主任の合図で試合が、始まった後は、それぞれの選手が責任を持って試合進行を行ってください。

5番編成の試合です。それぞれ以下のように審判員を出して下さい。

	1番	2番	3番	4番	5番
番号の小さいチーム	主審	副審	主審	副審	主審
番号の大きいチーム	副審	主審	副審	主審	副審

主審の場合

試合前

選手の背を見てゼッケンの名前と所属を確認する。

ジャンケンでサービスおよびエンドを決める。

ジャンケンで使用する試合球を決める。

2番手以降も、そのたびにジャンケンで試合球を選択する。

練習は2分以内です。副審は、ストップウォッチで時間を計る。

試合開始

開始直前にストップウォッチを始動するよう副審に指示する。

ポイント時は、腕を大きく手前に引く動作をして、大きな声でポイントを宣告する。

副審側のエッジボールは、副審に判断させる。

主審のルール解釈に対する抗議は監督のみができます。

選手には抗議権はありません。抗議に対しては必要に応じてコート主任に連絡して下さい。

促進ルールについては、以下の通りです。

10分たっても1ゲームが終了しない場合は、促進ルールを適用する。

促進に入った場合は、ただちに試合を止め、コート主任に連絡してください。

ただし、10分経過した時点ですでに両者とも9点あるいはそれ以上となっていた場合は、促進に入らない。例えば、9対9、10対9、11対10など。

ゲーム間のベンチでのアドバイスは1分以内です。副審は時間を計ってください。

その他、不明なことは、各コートのコート主任におたずね下さい。